



脇之島小学校区版

●土砂災害(特別)警戒区域…土砂災害により被害のおそれのある箇所の地形や土地利用状況などの基礎調査を基に県が指定した区域を表示しています。

土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域。

崩れ	土すべり
崩れ 崩れ現象 ・小石がバラバラと落ちてくる ・けがらひび割れが見える ・けがらから水がき出ている 雨などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。 突然起きるため、人々を襲って逃げ遅れる人も多い。	土すべり 土すべり現象 ・雨が降り続けていると、けがらひび割れが深くなる ・けがらひび割れが深くなると、けがらから水がき出ている ・けがらひび割れが深くなると、けがらから水がき出ている 土すべり現象は、土の層が滑り落ちる現象。土の層が滑り落ちる現象。土の層が滑り落ちる現象。

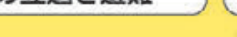
避難レベル	避難情報	市民のみなさんごとの行動	気象情報	水位情報	河川の水位
5	緊急安全確保	命の危険、だちに安全確保!	大雨特別警報	氾濫発生情報	氾濫発生
～ 警戒レベル4以下に必ず安全確保!! ～					
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	氾濫危険水位 いつ津波にも対応できるように
3	危険箇所等避難	危険な場所から高齢者等は避難	警報	氾濫警戒情報	氾濫警戒水位 一部河川に氾濫の恐れあり
2		自らの避難行動を確認	注意報	氾濫注意情報	氾濫注意水位 水位の上昇が予想される場合
1		災害の心構えを高める	早期注意情報	水害注意情報	水害注意水位 水害に警戒が必要な場合
平常時の水位					

※自分の命を守るのは自分自身です。市からの避難情報を待たず、早めに避難してください。
※天気は急変するため、避難情報は、警戒レベル1～5の順番で発令されるとは限りません。

災害に関する情報は、テレビ・ラジオ・広報車の他に以下の方法で伝達を行います。

多治見市からの情報 多治見市公式アカウント	市から市民の生活を支える情報をLINEにてお知らせします。	国や岐阜県からの情報 気象庁 HP
多治見市防災アプリ	スマートフォン向けの防災アプリです。	気象情報、キキウル https://www.jma.go.jp/bosai
多治見市防災アプリ	インストールはQRコードから	岐阜県総合防災ポータル 避難情報、避難所開設状況 https://gifu-bosai.miy.salesforce-sites.com
多治見市緊急メール	防災行政無線で放送する気象情報、避難情報等をメールにてお知らせします。 登録はQRコードから	岐阜県川の防災情報 河川の水位、カメラ画像 https://www.kasen.pref.gifu.jp
デレホンガイド防災無線	防災行政無線の放送内容を知ることができず。	ぎふ土砂災害警戒情報ポータル 土砂災害危険度、雨量情報 https://alert.sabo.pref.gifu.jp
FM PIPi	災害時に災害対策本部からの防災情報を放送します。	周波数: 76.3MHz
おびチャンネル	地デジ12chに合わせて、リモコンのdボタンを押すと防災チャンネルを視聴できます。	

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。
災害の危険性が高まった時に、自分や家族の命を守るよう、事前に自宅や周辺の危険箇所ととるべき行動を確認しておきましょう。

市が指定した避難所への立寄り避難 	安全な眠城・知人宅への立寄り避難 自衛隊が災害時に避難することを選択しておきましよう。	安全なホテル・旅館への立寄り避難 通常は宿泊料が必要ですが、事前に予約・相談しましょう。 	屋内安全確保 ハザードマップなどで「3つの条件」を確認し、自宅にいても大丈夫を確認することが必要です。 
③「3つの条件」 ①土砂災害（特別）警戒区域や洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である ②浸水する深さより自宅が堅固である ③避難しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが3日以上ある			

1. 避難マップを作成しよう

1
2
3
4

自宅が安全か確認しましょう。

- 自宅に「〇」をつけますしゅう。
- 地図の着色を見て、土砂災害や水害などの程度危険度が確認しましょう。

自分や家族を守るのに必要となる避難先をきめましょう。

- 自宅で安全が確保できない場合、土砂災害や水害の危険が無い、もしくは危険が少ない避難先を選び「〇」をつけますしゅう。

一緒に避難する方の自宅を確認しましょう。

- 声を掛け合う方や高齢者、身体の不自由な方など、一緒に避難する必要がある方の自宅に「△」をつけますしゅう。

安全な避難経路を確認しましょう。

- 自宅から、一緒に避難する必要がある方の自宅等を経由して、避難先まで行く道順を「→」で記入しますしゅう。
- 次のような危険箇所がないかチェックして、安全なルートを見つけておきましょう。歩いて確認しておくとお効果的です。
 ① 水害しやすい道路 ② 避難するうえで高い橋や堤防 ③ 土砂崩れが起きやすい場所 ④ 川の近く(のりた) ⑤ 隣家と近すぎるブロック塀や擁壁
- どうしても避難経路沿いの危険箇所を避けることになってしまふ時は、身動きがとれなくなる前に、早めの避難を心がけましょう。

わが家の避難先

一緒に避難する人

分

徒歩先

→

連絡先

分

車先

→

避難生活に必要なものを記入します。大きさ、重さなど、自分で本当に持てるかを事前に確認します。
避難の際に両手が使えよう、リュックなど背負えるものに準備しましょう。

家で備えておくもの

- 飲料水**
1日1.5リットルを目安
- 食料品**
レトルト食品、缶詰、インスタントラーメン、お菓子、パスタ・調味料など
※見出しの食料品は、特に多く、断り兼ねない
- 衛生用品**
ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、救急箱、マスク、生活用洗剤、携帯トイレ、保冷剤、簡易トイレなど
※特に必要なのは、紙拭き、おひらきなど
- 生活用具**
カセット、ろうそく、カセットラジオ、ガスボンベ、給水筒・雨水タンク、懐中電灯、乾電池、ラジオ、ゴミ袋など

非常用持ち出し品

- 飲料水**
非常食
- 食料品**
缶詰、乾菜など
- 貴重品**
現金、金、宝石類(多くは)、現金通帳、印鑑、保険証、免許持込書類、
- 衛生用品**
救急箱、薬、マスク、ウェットティッシュ、生活用洗剤、生理用品など
- 生活用具**
カセットラジオ、ラジオ、懐中電灯、乾電池、携帯用乾電池の充電器、ヘルメット、雨具など
※特に必要なのは、カセット、乾電池、雨具など

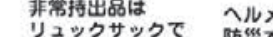
ローリングストック

普段の食事で利用しているものを少し多めに買い溜めし、賞味期限が消費されていくものをかき回して、消費した分を買い足す方法を活用しよう。

避難の心得

- ① 避難は早めに行う。
- ② 火元を確かめ、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切る。
- ③ 荷物は最小限に。
- ④ 外出中の家族には連絡メモを。
- ⑤ 避難は基本的に徒歩で。
- ⑥ お年寄りや子どもの手はしっかり握って。
- ⑦ ご近所さんに声をかけよう。
- ⑧ 避難時は、狭い道、地下歩道、崩ざわ、川べりなどは避ける。

避難するときの服装



- 非常持出品はリュックサックで
- ヘルメットや防災ずきんで頭を保護
- 化粧より不燃製品を適用
- 手袋を常用
- 長靴など

※ 家は重要な財産です。大切なものを家には置かないでください。

基本は、早い早めの避難です。避難にはさまざまなパターンがあり、外に出るより自宅にいる方が安全な場合もありま
いつ避難を開始し、いつまでに完了するか、どこから情報を得るか等家族で決めて必要な内容を書き込もう。

気象情報	注意報	警報	土砂災害警戒情報	大雨特別警報
水位情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
		レベル3（避難がかなる人は避難）	レベル4（全島避難）	レベル5
避難情報		高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
 日中の避難 (例) 避難準備を始める  夜間の避難 (例) 避難準備を始める (例) 避難開始 (例) 避難完了				

凡例

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂流 急傾斜地
- 土砂災害警戒区域
- 土砂流 急傾斜地 地すべり
- 洪水浸水想定区域 (浸水の深さ)
- 20.0m以上
- 10.0~20.0m未満
- 5.0~10.0m未満 (2階の屋根以上)
- 3.0~5.0m未満 (2階部分まで)
- 0.5~3.0m未満 (1階部分まで)
- 0~0.5m未満
- 家屋倒壊等浸水想定区域 (早期に区域外への避難が必要です。)
- 冠水
- 河岸侵食
- 指定避難所
- 指定避難所
- 警察
- 消防
- 病院
- 要配慮者利用施設
- 水位計
- 雨量計
- 河川カメラ
- 防災行政無線

浸水想定最大規模 L2
1000年に1度程度発生する降雨
浸水が想定される河川

土岐川 庄内川流域の24時間総雨量637mm
公報: 令和2年1月1日 観測所: 庄内川流域の中津川観測所

大原川 大原川流域の24時間総雨量836mm
公報: 令和2年2月1日 観測所: 大原川流域の中津川観測所

生田川 洪水到達時間(約51分)内の降雨量135mm
1時間あたりに換算すると159mm/h
公報: 令和2年2月1日 観測所: 生田川流域の中津川観測所

辛沢川 洪水到達時間(約28分)内の降雨量101mm
1時間あたりに換算すると216mm/h
公報: 令和2年2月1日 観測所: 辛沢川流域の中津川観測所

芝草川 洪水到達時間(約18分)内の降雨量66mm
1時間あたりに換算すると220mm/h
公報: 令和2年2月1日 観測所: 芝草川流域の中津川観測所

市之倉川 洪水到達時間(約36分)内の降雨量116mm
1時間あたりに換算すると193mm/h
公報: 令和2年2月1日 観測所: 市之倉川流域の中津川観測所

笠原川 下流区域
笠原川流域の24時間総雨量836mm
上流区域
洪水到達時間(約49分)内の降雨量131mm
1時間あたりに換算すると160mm/h
公報: 令和2年2月1日 観測所: 笠原川流域の中津川観測所

河川カメラ

- 1 多治見観測所
- 2 土岐川出所
- 3 平和町防災拠点
- 4 市之倉川
- 5 大畑

0 250 500 750 1,000 m
S=1:13,000

土岐川	庄川流域の24時間総雨量637mm 公称：令和5年2月1日 観測所：庄川土岐川合流点下流の観測所
大原川	大原川流域の24時間総雨量836mm 公称：令和5年2月1日 観測所
生田川	洪水到達時間(約51分)内の降雨量135mm 1時間あたりには換算すると598mm/h
辛沢川	洪水到達時間(約28分)内の降雨量101mm 1時間あたりには換算すると216mm/h
芝草川	洪水到達時間(約18分)内の降雨量6mm 1時間あたりには換算すると220mm/h
市之倉川	洪水到達時間(約36分)内の降雨量116mm 1時間あたりには換算すると936mm/h
笠原川	下流区域 上流区域
	庄川流域の24時間総雨量836mm 洪水到達時間(約49分)内の降雨量131mm 1時間あたりには換算すると900mm/h

